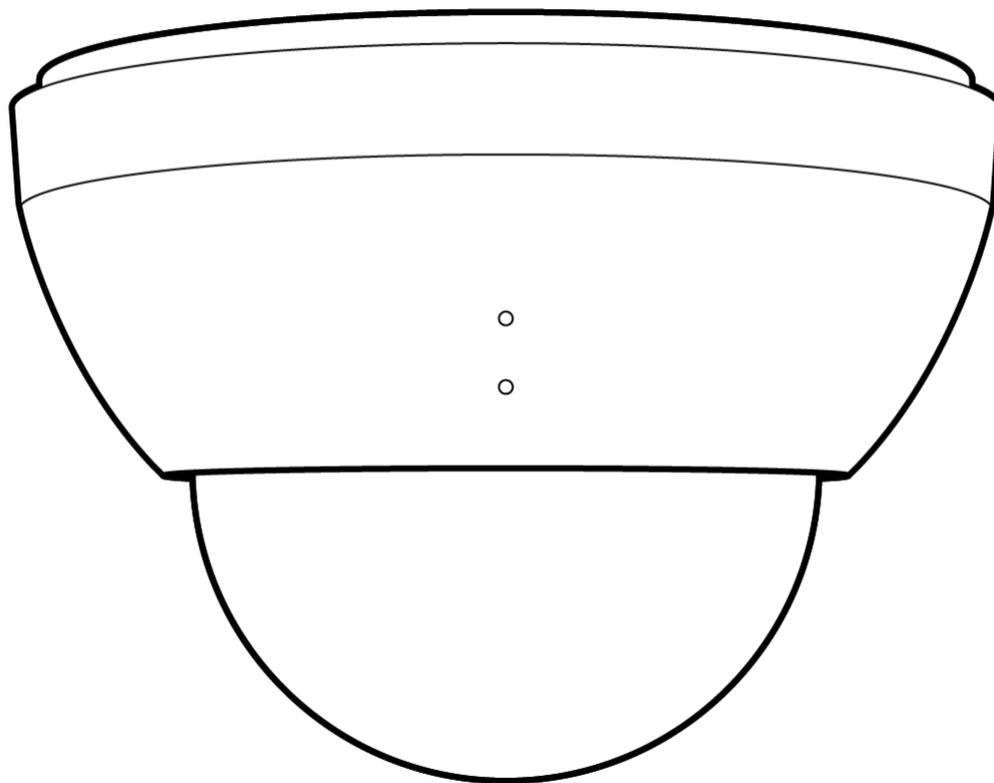


設置ガイド

○ D52 屋内用ドームカメラ



ドキュメント

ドキュメントの詳細

V1.0 (20211208)

(V1.0初版発行2021年12月8日)

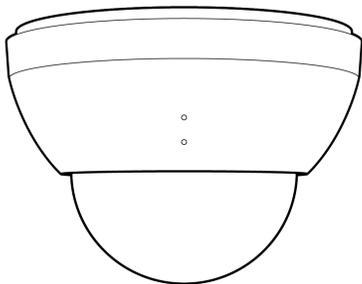
Firmware

Firmwareバージョンの確認は以下で行ってください
Verkada Command (command.verkada.com)

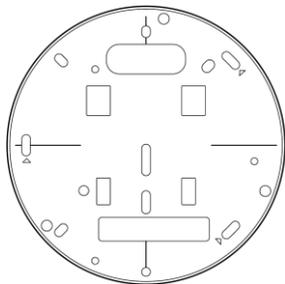


はじめに

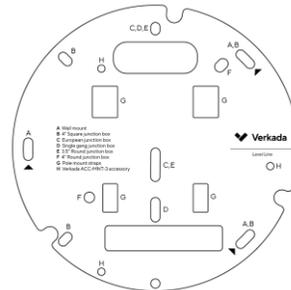
同梱物



CD52屋内用カメラ



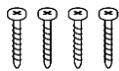
マウントプレート
(カメラに装着)



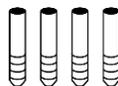
取り付け用テンプレート



M4 x 50mm マシンネジ、
蝶ナット、ワッシャー 各3個



M4 x 25mm PH2
壁面ネジ 4個



壁用アンカー 4個



T10セキュリティトルクスドライバー

必要なもの

- 有効なインターネット接続
- 802.3af Power over Ethernet (PoE) スイッチ、またはPoEインジェクター。-20°C未満での操作には、802.3at PoE を使用します。
- スマートフォンまたはノートパソコン
- #2プラスドライバーまたは#2プラスドライバービット付き電動ドリル
- 壁用アンカー用に1/4インチ (6.5 mm) ドリルビット
- パイロット穴用の1/8インチ (3mm) ドリルビット
- 外径が0.2~0.25インチ (5~6.5 mm) の Cat5またはCat6イーサネットケーブル

接続する

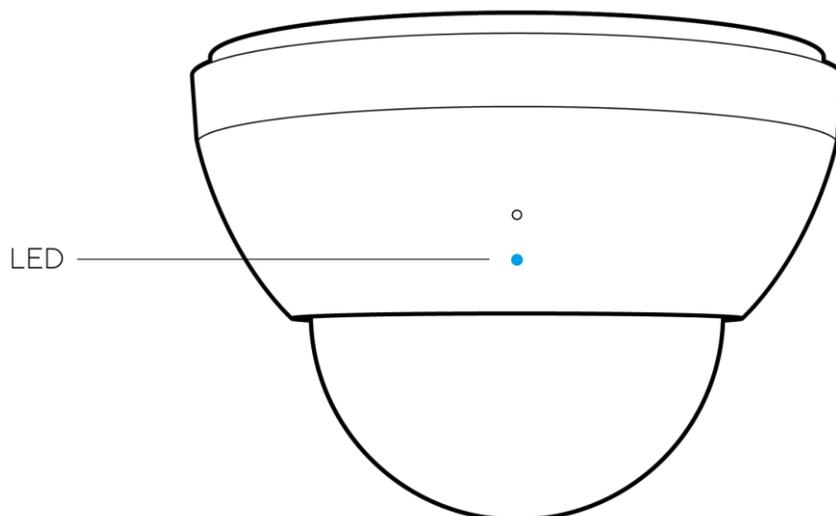
登録と設定を簡単に行うには、製品のQRコードをスキャンします。

手動での製品登録をご希望の場合は、次のURLにアクセスしてください：verkada.com/start



はじめに

カメラ詳細



配置

カメラを壁または天井に取り付けます。カメラを地上8~10フィートに保つようにしてください。

最高品質の夜間映像を取得するには、張り出しや障害物を避けてください。これらはカメラのIR照明を反射し、夜間モードでの画像の鮮明度を低下させる可能性があります。

LEDの動作

- **オレンジ色の点灯**
カメラがオンになり、起動中です。
- ☀️ **オレンジ色の点滅**
カメラはFirmwareを更新しています。
- ☀️ **青色の点滅**
カメラは録画中ですが、サーバーに到達できません。
- **青色の点灯**
カメラが動作し、接続され、データを記録しています。

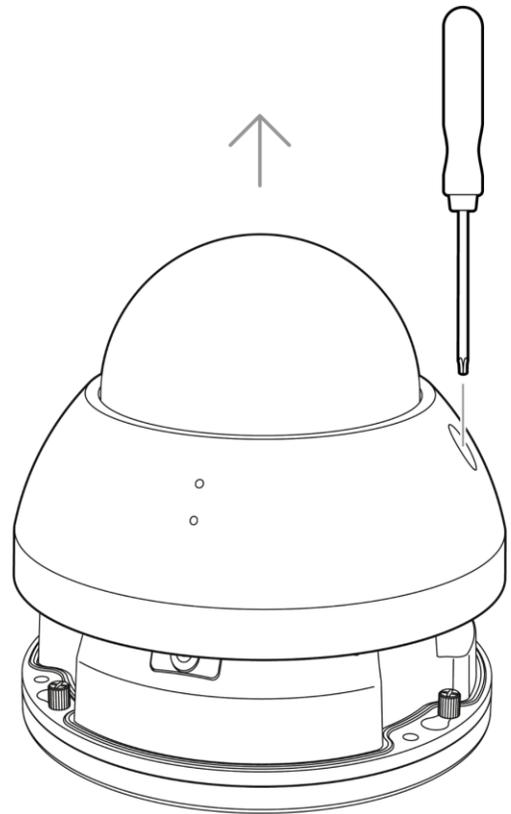


設置方法

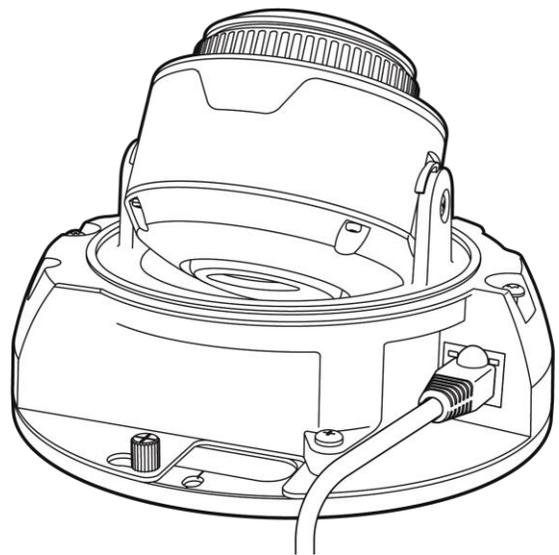
組み立て1/2

取り付けの最終ステップが完了するまで、保護フィルムを気泡緩衝材に貼り付けたままにしてください。

付属のT10セキュリティトルクスドライバーを使用してネジを緩め、カバーを持ち上げます。



カメラをネットワーク上のPower over Ethernetの802.3af/atに接続します。

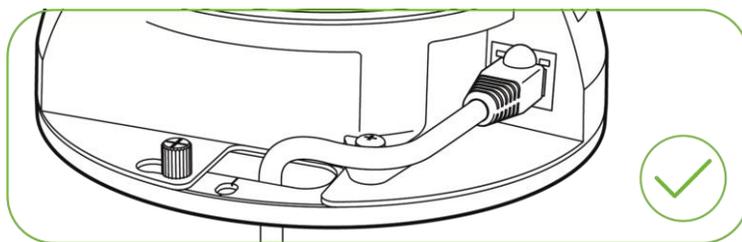


設置方法

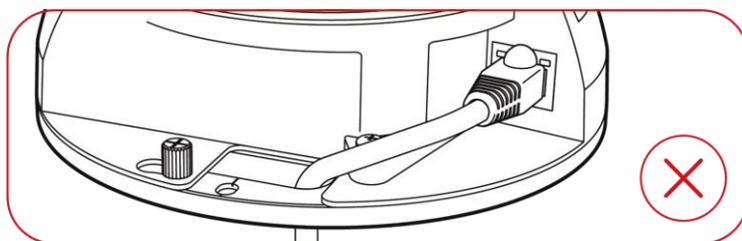
組み立て 2/2

ステータスLEDがカメラに電源が供給されていることを示すオレンジ色の点灯になります。LEDがカメラが有効であることを示す青色点灯になります。「LEDの動作」の下にある追加のLEDのステータスと定義を参照してください。

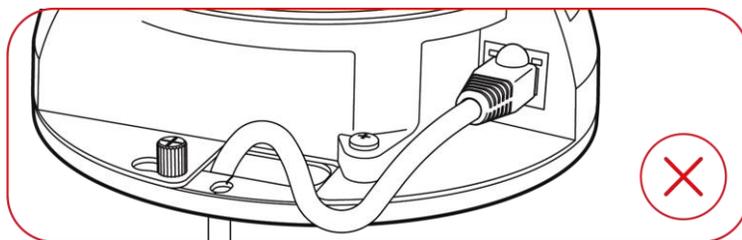
ケーブルを通り穴に通してそっと引っ張り、ケーブルにたるみを持たせませんが、トップカバーは閉まるようにします。



イーサネットケーブルをきつく引っ張ると、ケーブルに負担がかかり、データパフォーマンスに影響を与える可能性があります。



イーサネットケーブルのたるみが大きすぎると、トップカバーの取り付けに問題が生じる場合があります。



設置方法

取り付け

1. 付属のT10セキュリティトルクスドライバーを使用してネジを緩め、カバーを持ち上げます。マウントプレートを取り外すには、マウントプレートのネジを緩め、カメラを反時計回りにひねります。カメラをベースプレートから垂直に持ち上げて脇に置きます。
1. 付属の取り付けテンプレートを使用して、壁取り付け穴に印を付けます。ジャンクションボックスを取り付けする場合は、取り付けテンプレートを使用して正しい穴の位置を決定します。
1. 木材や金属などの固い素材の場合は、ドリルで1/8インチの下穴を開けます。取り付けネジをパイロット穴に直接打ち込みます。
1. 乾式壁の場合は、1/4インチの穴を開けます。プラスチックアンカーを穴に挿入し、取り付けネジをアンカーに打ち込みます。
1. カメラを固定するには、マウントプレートのネジの上に置き、反時計回りに回します。マウントプレートのネジをプラスドライバーで締め付けます。



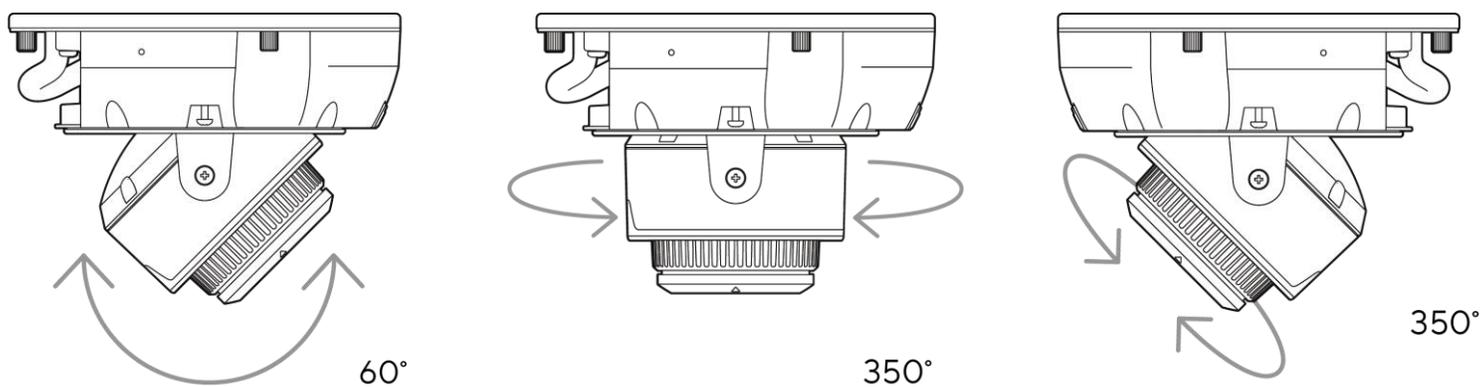
設置方法

調整

カメラを希望の視野角に調整します。画像の向きを確認するには、オンラインストリームを使用します。

画像はCommandでオンラインで180° 反転できます。

レンズ面の印は、デフォルトの画像方向を示しています。ビデオの向きもVerkadaアプリケーション内から調整できます。

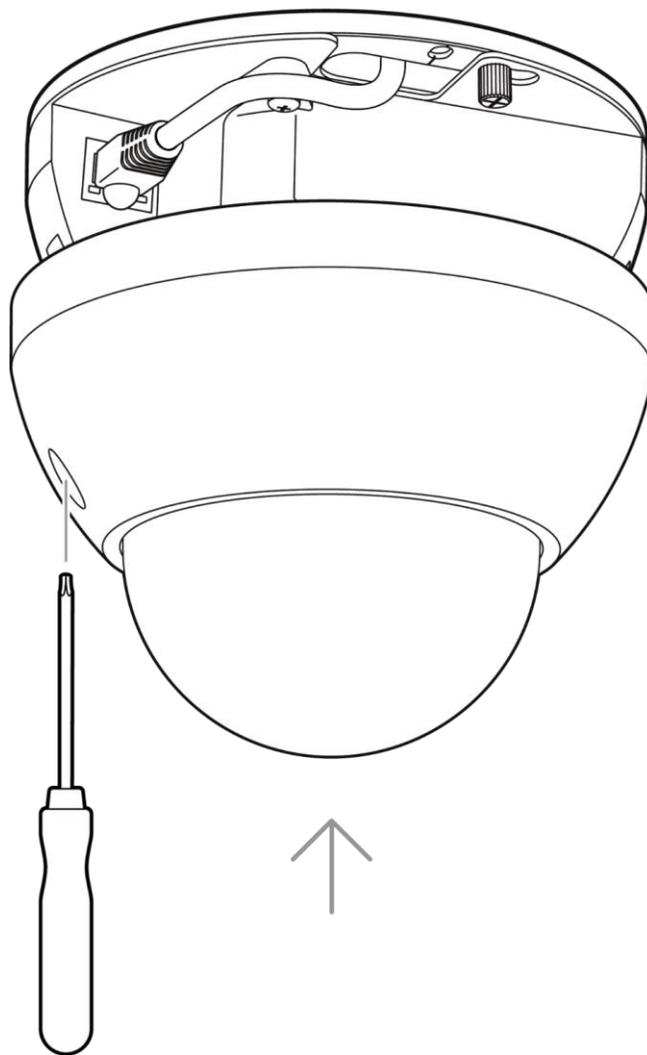


設置方法

固定する

カメラを正しく配置したら、トップシェルのセキュリティホールをベースプレートに合わせ、トップシェルを元の位置に戻します。付属のT10セキュリティトルクスドライバを使用して、安全ネジを締めます。

トップカバーを固定した後、プラスチックフィルムを取り外します。



CD52 コンプライアンス

<p>警告</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保守および修理作業は、常に有資格の技術担当者が行う必要があります。メンテナンス作業を行うときは、ユニットの電源を切ってください。 2. 機器のアースへの接続に使用される配線方法は、National Electrical Code、ANSI/NFPA 70、および Canadian Electrical Code、Part 1、CSA C22.1 に従うものとします。 3. 製品は、簡単にアクセスできず、衝撃や激しい振動から離れた場所に設置および保護する必要があります。 4. デバイスは、外部施設へのルーティングなしで PoE ネットワークにのみ接続されます。 5. 電源アダプタから電力を供給する場合、アダプタは適切に接地する必要があります。 6. 電源アダプタについては、認定販売店にお問い合わせください。
<p>PoEアダプター</p>	<p>潜在的な安全上の問題を軽減するために、製品に付属のPoEアダプター、Verkadaが提供する交換用PoEアダプター、またはVerkadaから付属品として購入したPoEアダプターのみを使用してください。</p>



付録

サポート

この度はVerkada製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
何らかの理由で問題が発生した場合、またはサポートが必要な場合は、すぐ
にご連絡ください。

verkada.com/support

Verkadaチーム一同

